

佐々木ゆみ子さん（山田民謡伝承会） 全国大会で総合優勝

9月8日、東京都の目黒区民センターホールにおいて行われた第44回全国民謡連盟全国大会で、山田民謡伝承会の佐々木ゆみ子さん（船越・59）が総合優勝を果たし、農林水産大臣賞と連盟本部理事長賞を受賞しました。佐々木さんが民謡を始めたのは約20年前。何か趣味を探している時に、知人から『歌つてみないか』と誘われたことがきっかけでした。それから、山田民謡伝承会などで歌声を磨き、現在は町内外で民謡を披露しています。



総合優勝を果たした佐々木さん

民謡を続けていると『あなたの歌っこ聴きたいなあ』と、言われることも多いそうで、そのたびに、つくづく民謡をやっているのが良かったと感じるのだそうです。「初出場だったので、当日はとても緊張しました。総合優勝という結果にはとても驚き、壇上で表彰された時には感動しました」と喜びを語る佐々木さん。今後について何うと「今回頂いた賞に見合うよう、これからも精進していきます」と、力強く話してくれました。

みんなのスペース

◆あて先・問い合わせ 山田町役場総務課情報係 ☎82-3111内線417)へ。

やまだ文芸広場

老いてなほ 時過ぎ易き 秋刀魚焼く

秋桜に 喩えられたる 人おれど
コスモス
どんなしても 野の花である

朝な夕な 同じ音色で 鳴く虫を

かほそくなどと 言ふは哀れなり

内館 洋一 (飯岡・75)

絵が得意 同級生の 訃報知る

明日は我が身と 老い先紫んず

僅かでも 就労賃金 いただいて
最後の証 記念樹植える

匿名希望 (豊間根)

しだれ咲き 風に揺らぐや 秋の花

野の草に 秋彩添えて 風走り

沼崎 悦子 (船越・76)

交流しながら学ぼう！ パソコン教室

やまだわんびいすでは、被災者向けのパソコン教室を開催します。パソコンの使い方を学びながら、楽しく交流しましょう。参加を希望する人は、電話で申し込みください。

▽日時 毎週月・水・金曜日 午後6時半～8時半

▽場所 山田中央団地集会所

▽内容 ▼パソコン教室▼お茶会

▽受講料 無料 (初回のみテキスト代300円)

※パソコンは貸し出します。
◆申込先・問い合わせ やまだわんびいす事務局 (田老 ☎090-17560-4960) へどうぞ。

秋田民謡

テレビ番組などで活躍した小田島会 (小田島純子会主) の皆さんが山田にやってきます。唄や踊りをお楽しみください。

▷日時 10月20日 午後2時～
▷場所 まちなか交流センター

◆問い合わせ 山田民謡伝承会 (新保 ☎82-0080) へどうぞ。

町長室から

冷たい秋風が、山田祭りの太鼓や笛の音をどこかへと連れ去った。あの熱気が嘘のように、いくら聞き耳を立ててもお囃子の音色は聞こえてこない。そこには、夏の海水浴場から誰もいない秋の砂浜へと移り変わったような、そんな感覚に陥る自分がある。祭りが終わると気付くことがある。虫の音である。こんなに激しく鳴っていたのかと、改めて感じる。空気はどこまでも澄み渡り、天はどこまでも高くなる。豊穣の秋の到来だ。日本は災害が頻発する島国で、自然の厳しさの前には無力感すら感じることもある。しかし、豊かな四季を感じられ、おいしい食材もたくさんある。それが日本だ。サンマを食べ、マツタケを食べ、耳の奥にかすかに残る祭りの音色を肴に、月を愛でながら日本酒を飲めるといふ贅沢を味わえるのもここ山田ならではだ。お祭りの時に言い忘れたが神様に感謝したい。

山田町長 佐藤 信逸